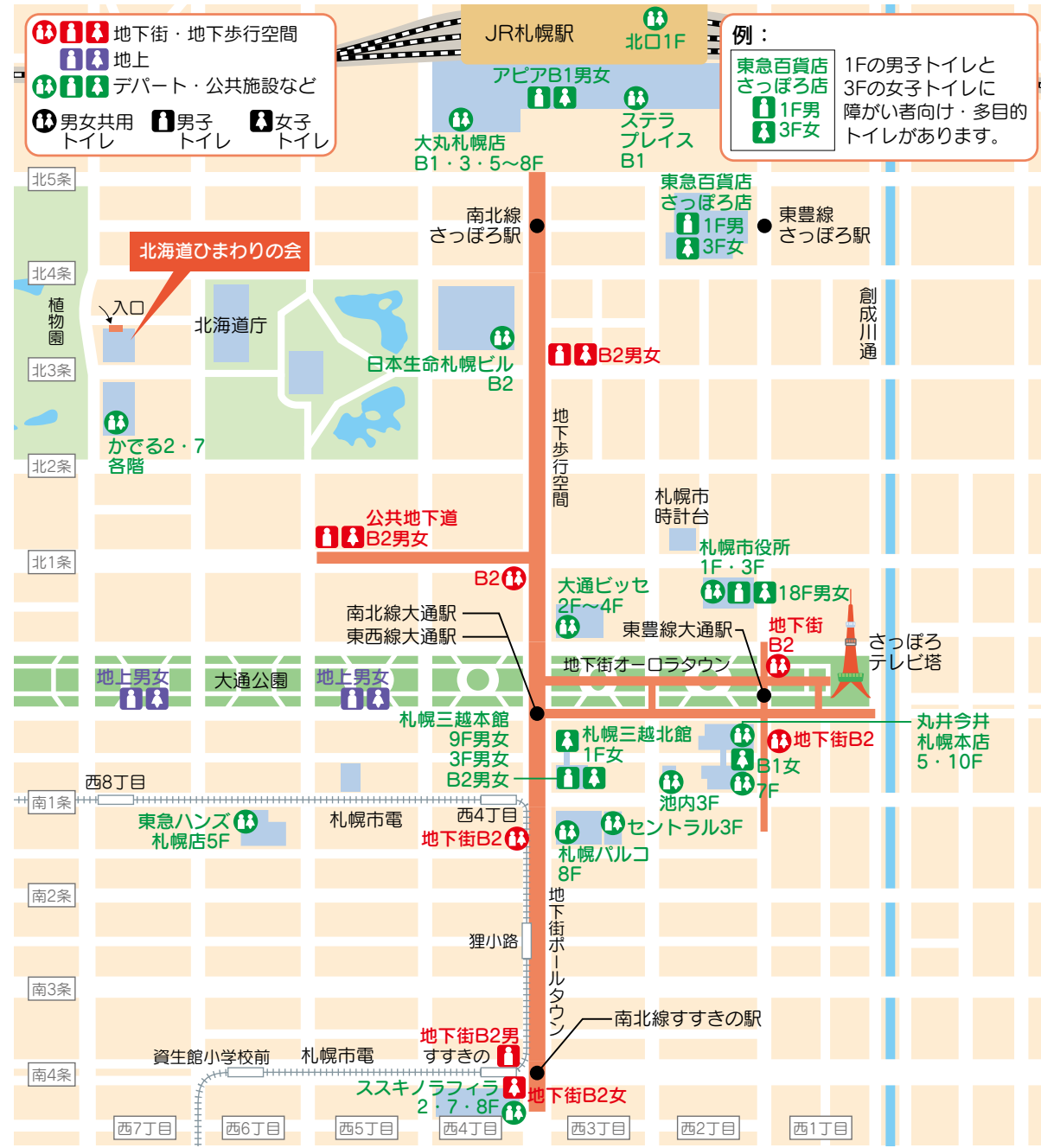


外出の時、知っておくと便利

外出の時、トイレの介助に家族はいつも言うに言えぬ苦勞をしています。あらかじめ、利用可能性のある場所周辺のトイレ情報を知っておくと安心です。これは、男性と女性の家族の方が、実際に見て回って調べた手づくりマップです。車いすの方も共通に利用できます。

障がい者向け・多目的トイレの地図(札幌中心街)

※この地図に出ているのは、すべて障がい者向け・多目的トイレです。



わたしの体験

妻を連れて週3回ほど街に出ます。排泄を訴えないので、とっさの時に頭に地図があるので助かります。地下歩行空間の施設は充実しているので利用しています。混んでいる時やたまたま更衣など目的外に使われていて困ることもあり、その時は第二候補を目指します。外に積極的に出るためにも利用しましょう。

NPO法人北海道若年認知症の人と家族の会 (通称 北海道ひまわりの会)について

NPO法人北海道若年認知症の人と家族の会

NPO法人北海道若年認知症の人と家族の会は、北海道若年認知症の人と家族の交流・支援、若年認知症の理解促進、医療・介護制度の充実等を通じて地域社会の福祉の向上を図ることを目的に設立した任意団体「北海道若年認知症の人と家族の会(通称 北海道ひまわりの会 2006年9月24日設立)」の名称を変更し、2014年9月10日に設立しました。2016年2月現在会員総数 280名

設立	2014年9月10日
入会方法	所定の入会申し込み用紙に記載の上、会費を払う
年会費	●会員 3,000円 ●賛助会員 個人 1口 5,000円 ●法人・団体等 2口以上
振り込み	郵便振り込みの場合 口座番号02790-1-66740
加入者名	NPO法人北海道ひまわりの会

〈事務所(ひまわりサロン)〉 (火・水・木10時~15時)

〒060-0003
札幌市中央区北3条西7丁目
緑苑ビル608号室
電話 & FAX 011-205-0804
携 帯 090-8270-2010

NPO法人北海道若年認知症の人と家族の会の主な活動

地域に若年認知症の方がいましたら、家族会のことをお知らせください。

■相談

電話や面談、訪問などで相談を受けています
同じ家族どうし、気兼ねなくご相談ください。

〈相談日〉 週3日 火・水・木
10時~15時(事務所 ひまわりサロン)

■会報「ひまわり通信」の発行

2ヶ月に一度、偶数月に発行しています。「つどい」など会の活動報告や、家族からのお便り、制度利用の情報などを掲載し、会員、医療機関やサービス事業所・行政などの関係機関に送付しています。

■関係機関と連携、話し合いをしています

本人や家族が抱える問題の解決のため行政や関係機関、他の家族会と話し合いをしています。

■会員のために冊子等を紹介しています

- ・若年性認知症の人と家族への支援の手引き
- ・もしも若年認知症になっても
- ・職場における若年性認知症の人への支援の手引き
- ・安心して伝えられる受診手帳
- ・北海道/札幌市若年性認知症実態調査報告集

■「つどい」を開催し、 交流・情報交換しています

- 定例の「つどい」 奇数月の第4日曜日を開催。介護の情報交換、医師による認知症医療の話、サービスの情報やケアの工夫、運動やリハビリの実践などの学習・交流の他、年に1回バス旅行等を実施。
- ミニの「つどい」 偶数月には女性介護者のつどいと同伴の男性本人のつどいを開催。
- その他 男性介護者のつどいも随時開催。

■ひまわり塾

サポーター会員と家族がつどい、テーマを持ち、共に学び交流しています。
月1回第2木曜日 18時半より

■介護体験報告など講師活動

若年認知症の人や家族の理解が得られるよう、体験や要望を伝えています。

■ホームページ

当会のホームページを作っています。「北海道ひまわりの会」ですぐ見ることができます。